

2025 年 12 月 18 日

各 位

東京都台東区上野 1 丁目 15-3

会 社 名 **株式会社 ナガホリ**代表者名 代表取締役社長 長堀 慶太
(コード番号 8139 東証スタンダード)問合せ先 常務取締役管理本部長 吾郷 雅文
(TEL. 03-3832-8266)

当社株式の不自然な株価高騰について

当社の株価は、2021 年 12 月末に至るまで 14 年間以上、100 円台から 300 円台の間を推移するだけであったにも拘らず、2022 年 3 月ころにリ・ジェネレーション株式会社その他複数の株主が当社の株式の買い上げを開始するのと時を同じくして急騰し、2022 年 10 月 31 日には一時 1781 円の高値をつけるまでに至っておりました。その後、当社の株価は、2022 年 11 月中旬以降は終値ベースで概ね 1000 円前後で推移しておりましたが、本年 10 月末から当社の株価は再度高騰を始め、本年 12 月 16 日の終値は 2125 円に達しています。

当社は、本年 11 月 7 日に、前年同期比で売上高、営業利益及び経常利益がいずれも増加した旨の令和 8 年 3 月期第 2 四半期に係る決算発表を行っておりますが、それに伴う株価上昇が一段落した後の同月 13 日に、当社株価は 1700 円を突破し、その後も売買高の大幅な増加を伴いながらほぼ一本調子で高騰を続けて、本年 12 月 17 日には一時 2150 円の高値（バブル崩壊以降の最高値）を付けるに至っております。当社としては、このような本年 10 月末以降における（必ずしも当社のファンダメンタルズを反映していない）当社株価の異常な急騰は、何者かが、特段の開示をすることなく、何らかの意図をもって単独で又は協調・共同して当社株式の買集めを行っていることで引き起こされている可能性もあるのではないかと危惧しており、仮にそのような買集めが行われているとすれば、当社の中長期的な企業価値ないし株主の皆様共同の利益の確保・向上に支障が生じかねないと懸念しております。このため、当社は、一般株主の皆様の利益保護の観点から、一連の不自然な取引状況について関係機関に対する情報提供も検討しているところです。

株主の皆様におかれましては、不確かな情報等によることなく、当社の開示情報を含めて、適切に情報を収集していただいた上で、判断をいただきますようお願い申し上げます。

以 上